

# Request for Proposal RFP\_2019\_0134: 血液疾患領域における創薬シーズまたは創薬標的

<b>RFP Title</b>	血液疾患領域における創薬シーズまたは創薬標的
<b>Due Date</b>	Sep 17
<b>Opportunity</b>	
<b>Timeline</b>	
<b>Financials</b>	
<b>RFP Description</b>	ナインシグマ社は、協和キリン株式会社( <a href="https://www.kyowa-kirin.co.jp/">https://www.kyowa-kirin.co.jp/</a> ) を代理して、血液疾患領域における創薬シーズまたは創薬標的を有する協働パートナーを求めている。最終的には、提案組織との協働を通じて、以下の4つの血液疾患領域におけるアンメットメディカルニーズに応える革新的な薬を創出することを目指している。
<b>Background</b>	
<b>Key Success Criteria</b>	<b>提案に求められる要件</b> <b>対象疾患と課題</b> 対象疾患は以下の(1)~(4)である。各疾患について、記載した課題のいずれかを解決しうる提案を求めている。 (1) 原発性骨髄繊維症 (PMF) (1)-1 移植非適応患者の全生存期間改善 (1)-2 移植適応患者における同種移植の成功率向上 (2) 移植片対宿主病 (GVHD) (2)-1 移植片対白血病 (GVL) 効果を低減しないGVHD治療または予防 (2)-2 ステロイド抵抗性の患者に対するGVHD治療または予防 (3) 再生不良性貧血 (AA) (3)-1 移植非適応患者のQOL改善 (発症前の生活を送れる程度の血球数回復など) (4) 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) (4)-1再発・難治性患者に有効な治療薬開発 <b>創薬シーズ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>種類: 抗体、バイオロジクス、ペプチド、核酸、低分子化合物</li><li>開発段階: 創薬シーズ創出から前臨床試験実施</li></ul> <b>創薬標的</b> <ul style="list-style-type: none"><li>標的としての妥当性を示すin vivoまたはin vitroのデータを有している提案が望ましいが、現時点ではコンセプト段階の提案についても歓迎している</li></ul>
<b>Area of Interest</b>	Pharmacology > Biochemical and Cellular Pharmacology Pharmacology > Biochemical and Cellular Pharmacology > Biochemical and Cellular Pharmacology- All disciplines Manufacturing > Pharmaceutical products, pharmaceutical preparations-basic types > Basic pharmaceutical products, pharmaceutical preparations-All economic activities Manufacturing > Pharmaceuticals, medicinal chemical, botanical products > Biopharmaceuticals
<b>Possible Approaches</b>	
<b>Approaches not of Interest</b>	<b>対象外のアプローチ</b> 以下に関する提案は、本募集の対象外とする。 <ul style="list-style-type: none"><li>創薬標的が提示されない、病態モデルのみに関する提案</li><li>創薬標的とならない診断バイオマーカー</li></ul>

- 再生不良性貧血（AA）について、トロンボポエチン（TPO）受容体を標的とするアプローチ
- 特発性血小板減少性紫斑病（ITP）について、免疫系およびTPO受容体を標的とするアプローチ

## Preferred Collaboration Types

Joint Development  
Research Collaboration  
Technology Licensing  
To Be Negotiated

## Items to be Submitted

### 提案書への記載が推奨される事項

提案書には下記の項目の記載をお願いいたします。

- 対象疾患と解決する課題（選択式）
- 提案の概要
- 創薬シーズの場合：化合物の種類（抗体、バイオリジクス、核酸、低分子化合物）、特徴、新規性
- 創薬標的の場合：標的と対象疾患の関連性、新規性
- 研究開発段階
- 創薬シーズの場合：開発段階（創薬シーズ創出、実験室での薬効試験、前臨床試験）
- 創薬標的の場合：研究段階（コンセプト、細胞レベル、動物レベル）
- 有効性、妥当性を示す根拠、データ
- 協業形態に関するご要望
- 提案技術に関する知財の状況
- 関連する過去の研究実績（論文、特許など）
- 組織概要

### 想定されるプロジェクトの進め方

提案者は添付の提案用テンプレートに沿って提案書を提出する。

依頼主は、はじめに書面による一次選考（6-8週間程度）を行う。その後、有望な提案に対して追加質問や直接の議論を行い、最終選考に進む候補を選定する。選考の過程で、必要に応じて提案者と依頼主は秘密保持契約（NDA）を締結し、さらなる情報開示や具体的な開発の進め方の議論を行う。

選定後、依頼主は提案者と必要な契約を提携し、技術の実証・追加開発を行い、技術の確立を目指す。具体的な協業体制については協議の上決定する。

### 提案作成時の注意事項

簡潔に要点を絞って提案内容を記載ください。必要に応じて参考資料の添付をお願いいたします。提案には、機密情報を含まないようご注意ください。

### 提案の評価基準

受領した提案に対する評価は、すべて依頼主が行います。提案内容は以下の評価基準に従い評価されます。

- 提案内容／組織の概要
- 目標スペックを実現するための実現可能性
- 経済的実現可能性
- 所有権の可能性（独占権、優先権など）
- 関連実績など



### 想定されるプロジェクトの進め方

提案者は添付の提案用テンプレートに沿って提案書を提出する。

依頼主は、はじめに書面による一次選考（6-8週間程度）を行う。その後、有望な提案に対して追加質問や直接の議論を行い、最終選考に進む候補を選定する。選考の過程で、必要に応じて提案者と依頼主は秘密保持契約（NDA）を締結し、さらなる情報開示や具体的な開発の進め方の議論を行う。

選定後、依頼主は提案者と必要な契約を提携し、技術の実証・追加開発を行い、技術の確立を目指す。具体的な協業体制については協議の上決定する。

**Award Amount****Attachments**

	Name	Creation Time	Size	Created By
	追加情報記入シート（必要に応じて記載ください）.d...	Jul 1 at 01:19 AM	255.79 kB	Kimihiko Tanaka
	RFP2019_0133(0134)-血液疾患.p...	Jul 2 at 07:06 AM	338.25 kB	Hiroki Fujiwara

**Request Number** RFP\_2019\_0134**Picture**